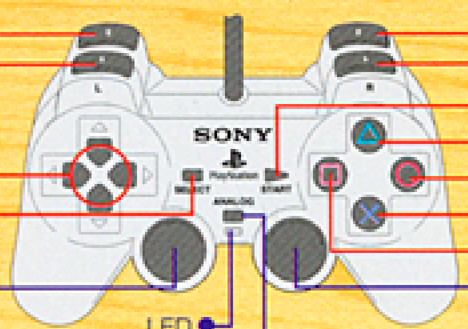

PlayStation
最強
銀星将棋
2
Silver Star
120万手
定跡データベースを搭載

はじめに

このたびは、"プレイステーション"用将棋ソフト「銀星将棋2」をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
「銀星将棋2」をご使用になる前には、この解説書をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。
また、この解説書は重要なものですので、大切に保管してください。

歩 歩 操作説明

アナログコントローラ(DUALSHOCK)



方向キー……対局中、カーソルを上、下、左、右に動かす時に使います。
設定画面では方向キー上、下で項目選択、方向キー左、右で項目変更します。

○ボタン……対局中、盤にある駒を取り上げまたは置く時に使います。

△ボタン……対局中にヘルプを表示します。

×ボタン……対局中または棋譜再現モードで、メニューを表示します。駒を取り上げた状態では駒を元の位置に戻します。
設定画面では設定を取り消します。

□ボタン……対局中カーソルを盤から駒台に、駒台から盤にジャンプさせます。

L1、L2、R1、R2ボタン ………画面の位置を上下左右に移動します。

※コントローラも同様の操作方法となります。

ご注意　"PlayStation 2"本体でメモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するとき

メモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するときは、必ず"PlayStation 2"本体の⏻(オン/スタンバイ)/RESETボタンが緑色の状態(オンの状態)で差し、⏻(オン/スタンバイ)/RESETランプを赤色の状態(スタンバイ状態)にする前に抜いてください。別売りの"PlayStation2"専用マルチタップ(SCPH-10090)やマルチタップ(SCPH-1070)を接続してメモリーカードを使用するときも、同様の操作を行なってください。

For Japan Only | プレイヤー 1~2人 | メモリーカード 1ブロック

SLPS 03481

ゲームの始め方



新規対局

新しく対局を開始する時に選びます。

棋譜読み込み

以前に保存した棋譜ファイルを読み込みます。途中再開や、研究に利用します。メモリーカードは、メモリーカード差込口1のみに対応しています。



- **読み込み**
  選択した棋譜を読み込みます。
- **削除**
  選択した棋譜を削除します。
- **フォーマット**
  メモリーカードを初期化します。初期化すると、メモリーカードにある他のソフトのデータもすべて消えます。ご注意ください。

オプション

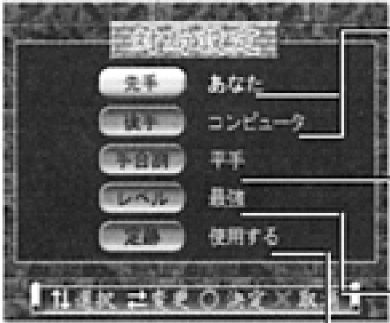
対局に必要な各設定をここで選択します。



- **駒の種類**
  駒の種類を選択します。1文字駒と2文字駒があります。
- **駒の利き**
  駒を動かす際に、うごかせる位置を表示するかどうかを決めます。
- **盤の種類**
  将棋盤と駒台の種類を変更します。
- **筋段番号**
  盤面に段と筋の番号を表示するかしないか決めます。
- **背景**
  背景の種類から選択します。3種類あります。
- **王手通告**
  人間側に王手がかけられた場合にそれをポップアップ画面で通告するかどうかを決めます。
- **棋譜再生**
  棋譜の自動再生時の再生速度を決めます。標準、遅い、速いから選択します。
- **サウンド**
  効果音を出すかどうか決めます。

ゲームの進め方

「新規対局」を選ぶと、まず最初に対局設定画面にうつります。



先手、後手

先手、後手を「あなた」「コンピュータ」、2人で対戦するときは「プレイヤー1」「プレイヤー2」のいずれかを選択します。

手合割

手合割を選びます。平手から六枚落ちまで選択できます。

レベル

相手をコンピュータに選んだ場合の、コンピュータの強さを選択します。初級、中級、上級、最強から選択します。

定　跡

相手をコンピュータにした場合に、コンピュータが定跡を使うかどうかを決めます。定跡が使用できるのは平手の場合のみです。
本ソフトの特徴は、120万手もの定跡ファイルの搭載にありますので、ぜひ定跡をご使用下さい。
コンピュータ側の思考時間の短縮にも役立ちます。

対局設定を終了すると、メイン画面が出てきて対局が開始されます。



対局中に⊗ボタンを押す事により、対局操作ウィンドウが出てきます。



●待った
待ったします。

●ヒント
コンピュータが考えた次の一手をヒントとして表示します。

●投了
投了します。

●上下反転
盤面の上下を反転します。

●棋譜保存
現在までの棋譜を保存します。

●対局中断
対局を中止し、棋譜再現モードにうつります。

●対局終了
対局を終了します。

棋譜の保存

対局操作にて棋譜保存を選択すると、棋譜保存画面になります。



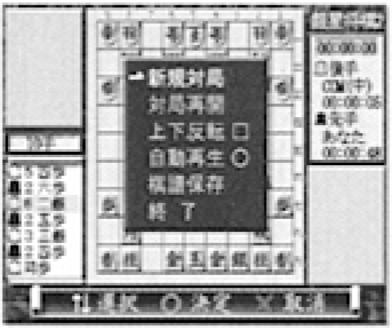
●新規保存
新しいファイル名にて新規の棋譜を保存します。

●上書保存
選択した棋譜ファイル名に棋譜を上書きします。
上書きされた元の棋譜は消去されます。

●削除
選択した棋譜を削除します。

棋譜再生

初期画面にて棋譜読み込みを行ったり、対局中に対局中断を選択したりすると棋譜再生モードにうつります。棋譜再生時の操作は以下の通りです。✕ボタンを押すと、操作ウィンドウが出てきます。



方向キー左：初期配置へ戻る
方向キー右：最終局面へ飛ぶ
方向キー下：一手進める
方向キー右：一手戻す

●新規対局
新しく対局を始めます。

●対局再開
現在の盤面の状態から、対局を再開します。

●上下反転
盤面の上下を反転します。

●自動再生
棋譜を自動的に再生します。

●棋譜保存
現在までの棋譜を保存します。

●終了
棋譜再生モードを終了する。

使用上のご注意 ●このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。 NTSC J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"、"PlayStation"（PS one）および"PlayStation 2"にのみ対応しています。海外仕様のハードウェアでは使用できません。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●ソフトウェアの「解説書」および、お使いになる機種の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。●このディスクを"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトルなどが印刷されている面）が見えるようにのせてください。また、"PlayStation"および"PS one"本体にセットする場合は、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"および"PS one"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープン（△）ボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。●ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。●紙やテープをディスクに貼らないでください。●ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。●指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。●ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。●ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。●このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。●このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。残像現象（画面の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。●ソフトウェアによっては"メモリーカード"や"PocketStation"が必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。

健康上のご注意 ●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●アナログコントローラ（DUALSHOCK）などの振動機能を使って長い時間連続してプレイをしないでください。目安として約30分ごとに休憩をとってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。●お使いになるハードウェアの「取扱説明書」「健康のためのご注意」をよく読んで正しくご使用ください。

SLPS 03481